

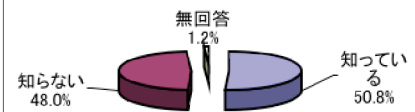
第2回市民意識調査実施

2005年3月に、市場・上町町内会の協力のもと第2回市民意識調査を行いました。今回の意識調査では地区内に住む約6割の方にご回答いただきました。ご協力ありがとうございます。

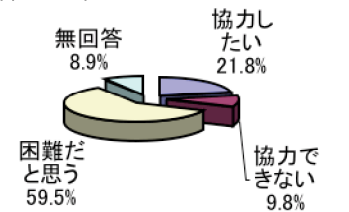
今回は、少し踏み込んだ質問内容があったこともあり、道路が広がることの意義はわかるけど協力は難しい・・・といった率直な意見を聞くことが出来たと思っています。

私たちまち再生検討委員会の活動についても、回答者の5割の方が認知して下さっていて、暖かい励ましの言葉もいただきました。これからも、富士前田子山地区を良くしていくために、活動を続けていきますので、みなさん、応援、協力、参加をよろしくお願ひします。

■検討委員会で協議を行っていることを知っていますか？



■あなたの住居が道路後退の対象になったら協力はできますか？



富士前田子山地区まちづくり Q&A

皆さんがアンケートの最終項目「感想や意見」で書いて下さった内容に対してQ&A形式で答えていきます。

1. 『富士前田子山地区ってどこ？』



2. 『空き家が増えて火事が不安なのですが』『路上駐車やはみ出し駐車は万が一のとき危険では？』

消防署の方と共にまちを歩き、地区の防災点検を行ったときも、この2点は特に論点になりました。検討委員会でも話し合っているのですが、まだ糸口を探している状態です。いいアイデアがある方はぜひ教えてください。

3. 『大雨に強いまちにしてほしい』

検討委員会にも、水害を契機に参加するメンバーがいるため、被害の現状を確認したり、市役所下水道課の職員を委員会に招き、説明を受けたり、一步步前進しています。しかし、水害にたいしてはまだまだ気は抜けません。これからも、話し合いを進めていきたいと考えています。

4. 『まだ住んで間もないけど、活動には参加できるの？』

もちろんです。この委員会のメンバーは全てこの地区内に住む人だけで構成されています。老若男女、長く住む人も、まだ住み始めたばかりの人も、この地域の住民という意味でみんなが大切です。たくさんの人と議論したいと、心から思っています。

5. 『活動から2年での市長への提言は早急では？』

私たちが提言する内容や目的は、事業の詳細ではなく、この地区には防災上の危険が多くあり、なんらかの整備が確実に必要であること、住民が課題を感じて動き始めているということを伝えることです。

この先、具体的に整備を進める時、市との協力体制が欠かせません。それを見据えて、まず私たちの活動をこの意識調査結果と併せて市長に伝えようと考えています。

今回の号外ではほんの一部の意見にしか返事ができませんでしたが、この他の意見についてもこれからの活動の参考にしたいと考えています。ホームページへのアクセスや、メールによる意見・アイデアもどんどんお待ちしております！！

ホームページアドレス : <http://www.shiki-toshiseibi.com/fujimae/kentokaigi-top.htm>
メール (志木市都市整備課) : toshi@city.shiki.saitama.jp